

日本での交換留学

SOAS 大学

アミリア・レード

私の日本での交換留学経験は少し変だと思います。最初に、日本の国境は11月に開くはずだと考えました。だから、日本と同じ時間帯にいるため、9月に韓国に行きました。しかし、日本は数週間しか国境を開けないが、私は日本に行けませんでした。また日本に行きたくて、12月に韓国を出ました。今、イギリスに帰りました。

韓国に行ったので、その時間は楽しかったです。友達の多くは韓国で韓国語を勉強して、韓国で働いているので、友達に会いました。韓国語も練習しました。韓国語は日本語の文法と似ているので、簡単だと思います。韓国は好きでしたが、日本に行きたかったのです。しかし、今はもう1月で、日本政府は国境を開くことはしないと思います。日本政府は留学生ビザに関する質問も答えません。がっかりしています。

私のオンライン授業はよかったです。新しい文法や漢字を多数勉強しました。それは良いことです。韓国にいたとき、日本人に会い、一緒に日本語を話しました。日本語が少し上手になったと考えましたが、まだ練習が必要です。日本語の先生は励ましてくれましたが、日本にいないので、練習相手を見つけず、毎日日本語を練習することができません。それも難しいと思います。



韓国にいたとき、色々なところに散歩しました。午後4時30分ごろに授業が終わったら、友達と一緒に山や丘を登りました。日本に行くときは、本当に富士山に登りたいです。夏の前に富士山に登れるように、日本政府がすぐに国境を開くことを願っています。お茶の水女子大学には登攀クラブがあります。そのクラブに参加して友達を

作って、一緒に富士山に登りたいです。

以上をまとめると、今回の留学は残念いっぱいでした。早く日本に行って日本語を勉強したいので、入国を一日も早くできるように願っています。私をサポートしてくれたすべての先生に感謝したいです。そしてイギリスに戻ったとき、時間帯に配慮してくれました。担任の松田先生と萩原先生に感謝します。授業の問題で私たちを助けてくれてありがとうございます。すぐに教室で会えることを願っています。

ありがとうございます。